

A.Y. 2019年卒 地域マネジメントコース

こんな学生時代を過ごしました

私は猪倉実習に所属していました。実習リーダーを任せていただき、学生の顔として、地域の方と学生の架け橋となれるよう活動をしていました。

大学入学時、『北九州で一番北九州のことが好きな大学生！』と自負するほど地元である北九州が大好きだったので、実習のみならず積極的にまちに入り込んでいました。成人してからはお酒を飲むことも好きだったので、小倉の角打ちで様々な方と出会いお話をしたり、まちのイベントにボランティアとして参加し運営の方と仲良くなったりと、出会いの場が好きでした。「出会いが成長」という言葉を今でも大切にしています。チャンスを与えてくれるのは人。出会いがあればチャンスもやってくる。そう信じて、大学時代には自然と人脈も広がりました。

3年生ではチャレンジプロジェクトの長期インターンシップで直方市役所商工観光課に半年間ほどお世話になりました。主には直方チューリップフェアのチューリップを地域の皆様と準備をする、職員の方に同行しまちの人の声を実際に聞いたり、直方市の商店街を活性化するための案をプレゼンしたりしました。

また、昔から商店街というものが好きでした。ある時素敵なお縁があり、小倉北区にある黄金市場の皆様と仲良くさせていただくようになりました。その後も黄金市場の数店舗でアルバイトをしたり、市場のイベントに運営として参加したりする中で、より商店街に対する想いが強くなりました。卒業論文では商店街活性化に励む北九州市内の取り組み、地域連携による商店街の活性化について書きました。

そして、私の学生時代を語る際に欠かせないのが「スペースワールド」の存在です。大学3年の冬に閉園してしまったテーマパークですが、幼少期からスペースワールドのキャラクター、ショーが好きで通っておりスペースワールドの存在が就職先を選択するきっかけのひとつとなりました。



黄金市場でのアルバイトは、気付きや学びが多く、卒業論文や就職をしてからも経験が役に立ちました。

卒業後こんなキャリアを歩んでいます

卒業後は大分県の日出町にある（株）サンリオエンターテイメントハーモニーランドへ就職。ショー運営グループとしてショーのMCやゲストの皆さんに安心安全に過ごしていただくためのゲストコントロール、衣装管理（制作）、スタッフのシフト管理、アルバイト指導などショー全般に関わる業務を行っていました。繁忙期には何千人というゲストの前でMCをすることもありました。地創ではプレゼンをする機会も多かったのでMCをするのには比較的早く慣れたと思います。

のちに結婚、出産で産休、育休。復帰後まもなく夫の転勤により2年間石川県で生活することとなりました。石川県では専業主婦として日々子育てや家のことを行いながら、YOSAKOIソーランのチーム「粟津おすべ花吹雪」に所属。リーダーを任せていただき、練習時にはメンバーを指導していました。大会や地域のイベントで演舞をすることが多かったですが、前職の経験からMCをさせていただくこともありました。

現在は2年の石川県生活を終え、現在は大分県に戻り子育てに奮闘しています。



ハーモニーランドのパレード等のショーの際にはMCやゲストコントロール、キャラクターの補助など貴重な経験を沢山しました。

現役生へのメッセージ

地創って、自分がやろうと思えばなんでもできる環境にあると思います。授業や実習で学べることは多いです。それ以上のこともできます。大学生にしかないエネルギーを活かしつつ、今しかできないことや出逢いに夢中になってほしいと思います。

どんな失敗をしても無駄な経験はありません。大学生のうちに沢山失敗を経験して、立派な社会人になってください。座学だけではない生きた学びを得られるのが地創のとても良いところであり、チャンスだと思います。

(2025年11月28日執筆)